

常任委員会の活動

企画総務委員会

開会日	11月29日(水)
	12月6日(水)
	12月11日(月)
案件	議案6件、陳情1件、報告2件

◆主な審査状況を紹介します。

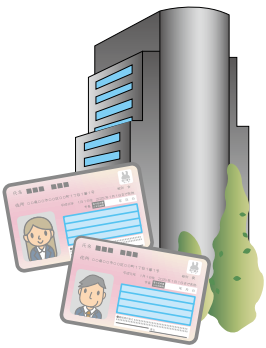
可決
墨田区行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例(一部改正)

区民の利便性の向上、行政運営の効率化、行政手続の簡素化等を図るため、区長が行う事務において個人番号を利用する事務を追加し、庁内における特定個人情報利用範囲を拡大するもの

マイナンバーの今後の展開は

問 マイナンバーの活用については、事務の軽減と利便性の向上を図るため推進すべきと考えるが、今後、本区ではどのように展開していくと考えているのか。

答 マイナンバーカードに図書館カードの機能を持たせるなど、その活用方法について様々な提案されているところだが、本区にとつてどのような方法が効果的であるのか慎重に検討を行っているところである。



報告 大学誘致の進捗状況等について

大学整備イメージ(案)の策定状況、学校法人電子学園との包括的連携協定の締結、千葉大学との協議状況など、大学誘致に関する報告

文花子育てひろば移転後の跡地の活用は

問 文花子育てひろばが移転した後、この跡地にも更に大学をつくるのか。それとも、区民のための施設を置くのか。

答 現在、千葉大学と協議中であり、この発展の可能性も残す必要があるため、活用之余地を残しておきたいと考えている。

不採択
日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書の提出に関する陳情

速やかに核兵器禁止条約に調印するよう、国に対し、意見書の提出を求めるもの

現実的な外交姿勢をとるべき

意見 核のない世界は私たち共通の願いであり、本区も平和福祉都市づくり宣言をしている。しかし、核兵器への脅威に対する防衛対策として日米安全保障条約を締結している我が国としては、相手の立場を尊重しつつ、将来的に非核化を推進するという現実的な外交姿勢をとるべきと考えるため、不採択としたい。

条約に批准し非核化を推進すべき

意見 この条約は、国民や被爆者の永年の悲願が実ったものである。政府は条約に批准し、核兵器を悪とし、違法とするプロセスをもつて非核化を推進するべきと考えるため、採択すべき。

地域子ども文教委員会

開会日	11月29日(水)
	12月1日(金)
案件	議案11件、報告4件、委員会提出議案1件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
すみだ健康ハウス条例を廃止する条例

施設詳細調査の結果を踏まえ、施設に係るコスト等を勘案し検討した結果、保養施設の役割を終えたと判断し、すみだ健康ハウスを廃止するもの

この施設の今後は

問 この施設の今後の方向性について、どのような検討をしているのか。児童館の設置等も考えられるか。

答 もともと余熱利用施設として都の補助金を活用していることから使途が限られているが、地域還元を念頭に置いて活用方法を検討したい。

可決
墨田区児童館条例(一部改正)

京成押上線高架下に東向島児童館分館を設置するもの

夢のある名称を

問 以前、この施設の名称は夢のあるものにしてほしいという議論があったが、名称は「東向島児童館分館」とするのか。

答 条例上の名称としては「分館」としているが、今後、夢のある通称名を、実際に利用してもらう子どもたちから募集するなどして決めていきたいと考えている。

産業都市委員会

開会日	12月5日(火)
案件	議案3件、報告6件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区立公園条例(一部改正)

都市公園法及び都市公園法施行令の一部改正により、公募対象公園施設である建築物を設ける場合の建蔽率の特例及び公園における上限の運動施設率を区の条例で定めることとされたことに伴い、当該特例及び運動施設率を定めるもの

更なるにぎわい創出を

問 この条例改正によって公園内の更なるにぎわい創出が可能となる。積極的に取り組んでほしい。

答 新たな取組であるため、採算面も含めて研究し、対応していきたい。

報告
ボール遊びができる広場について

ボール遊びができる広場の整備に関する検討結果についての報告

地元住民への対応は

問 ボール遊びができる公園が整備されるのは賛成だが、どうしても地元住民からの苦情は避けられないと思う。何か対策を考えているか。

答 場所によっては時間の制限などを設けることになると思うが、丁寧な説明を行い、地元の皆様の協力を得ながら進めていきたい。

区民福祉委員会

開会日	12月4日(月)
案件	議案4件、陳情2件、報告4件

◆主な審査状況を紹介します。

採択
固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続に関する陳情外1件

小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置、小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税の減免措置、商業地等における固定資産税及び都市計画税の減額措置を、平成30年度以後も継続するよう、都に対し、意見書の提出を求めるもの

いまだ景気の回復は実感できない

意見 中小企業を多く抱える本区では、いまだ景気の回復を実感できないため、この軽減措置は欠かせないと考えることから、採択としたい。

報告
「墨田区子どもの未来応援組方針」(案)について

子どもの貧困問題について、近年の国や都の動向に対し区としてフレキシブルに対応するための取組方針(案)に関する報告

まずは支援制度の周知徹底を

問 子どもの貧困問題に対しては全庁的に取り組むべき。特に、様々な公的支援制度の周知を徹底すべき。

答 支援を必要としている人がその情報を得られるよう、支援制度の一覧を作成し、学校や児童館、福祉施設等を通して周知に努めていく。

【次の会議日程(予定)】

	会 議 名	開会時間	傍聴席		会 議 名	開会時間	傍聴席
1月22日(月曜日)	災害対策特別委員会	午後1時		3月2日(金曜日)			
1月30日(火曜日)	議会運営委員会	午前11時30分	17階	3月5日(月曜日)			
2月5日(月曜日)	議会運営委員会	午前11時30分	17階	3月8日(木曜日)	予算特別委員会	午前10時	
2月6日(火曜日)	本会議(第1回定例会初日)	午後1時	19階	3月9日(金曜日)			
2月12日(月曜日)	議会改革特別委員会	午後7時	◎	3月13日(火曜日)			
2月13日(火曜日)	議会運営委員会	午前11時30分	17階	3月14日(水曜日)	地域子ども文教委員会		
2月14日(水曜日)				3月15日(木曜日)	区民福祉委員会	午後1時	17階
2月20日(火曜日)	本会議	午後1時	19階	3月22日(木曜日)	産業都市委員会		
2月21日(水曜日)				3月26日(月曜日)	企画総務委員会		
2月23日(金曜日)				3月28日(水曜日)	議会運営委員会	午前11時30分	
2月26日(月曜日)	予算特別委員会	午前10時	17階	3月29日(木曜日)	本会議(第1回定例会最終日)	午後1時	19階
2月28日(水曜日)				4月13日(金曜日)	議会改革特別委員会	午後7時	◎
3月1日(木曜日)							

※この会議日程は予定ですので、変更が生じる場合があります。 ◎地域プラザで開催するものです。詳しくは4面にてご確認下さい。

区議会を傍聴しよう！



本会議や委員会は公開されており、どなたでも傍聴することができます。

本会議の傍聴は、区役所19階本会議傍聴受付へ、各委員会は17階委員会室へお越しください。

【お問合せ】区議会事務局 ☎5608-6352



決算特別委員会のもよう

各会派等 決算に対する主な意見

認定 自由民主党

■特別区交付金等が引き続き減少することが見込まれていることから、将来的な見通しについて予測を行い、油断せず堅固な財政基盤の確保に努めるよう求める。

■「地域力日本一」について、その定義を条例化するなど、区民に分かりやすく示すことを求める。

■すみだ北斎美術館の来館者数は順調に推移しているが、今後も来館者を確保できるよう努力を求める。また、引き続き更なる寄付金の確保に力を注ぐことを望む。

■平成28年度予算において就学応援事業を修正議決した際、年度内に代替案を提示するよう求めたが、ついに検討状況すら示されず、事業化が平成30年度以降になることは、予算執行上大きな問題である。

認定 公明党

■財政力指数や経常収支比率ほか、財政状況を示す数値が好転していること、さらに、次年度の予算編成や組織、事業の見直しについて建設的な意見交換ができたことから、各会計決算は認定とする。

■本委員会で我が会派が指摘した様々な事項を斟酌し、次年度の予算編成及び今後の区政運営に当たることが強く求める。

■議会で修正議決し、基金に積み立てた就学応援事業分の予算執行について、代替案が提案されなかったことは極めて遺憾である。

■議会に対する報告のあり方について、決定したものは直近の区議会ですら報告し、大きな財政支出等を伴うような重要な課題については検討中の内容も議会に対して「見える化」を図ることを求める。

不認定 日本共産党

■最大の問題は、区民の負担軽減を図り、暮らしを守る姿勢が弱いことである。特に、国民健康保険料と後期高齢者医療保険料を更に値上げしたことは重大である。

■国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料は、高齢者をはじめ区民の暮らしに重い負担となっている。絶対に値上げをせず、引き下げることを強く求める。

■住宅困窮者に対するソフト面での支援策はほとんど実績が上がっていないことから、障害者やひとり親家庭などへの住宅提供や区独自の家賃助成などに踏み出すことを強く求める。

■区民の要求に積極的に応えるとともに、区民の暮らしの実態を直視し、暮らしを守る区政への転換を図ることを強く求める。

認定 すみだの絆

■各会計決算とも黒字であるが、社会保障費の増大等による歳出増や、法人住民税の一部国税化など歳入面に不透明な部分が多く、決して楽観できる状況ではない。今後も不断の財政改革が必要である。

■効果的、効率的な庁内体制確立のため、今年度実施した組織改正の効果を検証するとともに、組織を移管したことによる相乗効果を出すよう取り組むことを求める。

■子ども・子育て関連施策について、保育園、児童館、保育ママといった現場の視点での課題について認識を深めるよう求める。

■決算審査という観点では、執行に瑕疵はないものの、結果として課題の残る事業があったことについては、深く受け止めて、次年度の予算編成に当たることが望む。

認定 民進党

■暮らし続けたいまちの実現のため、妊娠、出産、子育てまでのトータルケア体制の充実と、地域での子育て支援拠点の拡充を求める。また、区民の安全・安心を推進するため、防災遠足等、実効性のある防災訓練の実施を求める。

■働き続けたいまちの実現のため、若者の就職サポート事業に加え、産後女性の社会復帰・再就職支援事業の導入を希望する。

■訪れたいまちの推進のため、Wi-Fi環境の整備と、台東区と連携したシェアサイクルの導入など、ハード・ソフト両面の整備を行うことを求める。

■未来を担う子どもたちがグローバル社会で生きていくため、中学生海外派遣事業にとどまらず、国際理解教育の更なる推進を求める。

認定 新しいすみだ

■行財政改革を徹底的に実施し、少しでも経常収支比率を下げて、新規事業のための予算を確保することを要望する。

■学校間の学力格差をなくすよう、きめの細かい対策を要望する。

■国民健康保険、介護保険等の保険料は、区民にとって大きな負担となっている。無駄のない事業の実施と効率化を強く要望する。

平成28年度 墨田区各会計歳入歳出決算額			
一般会計		介護保険特別会計	
歳入	1,153億 6,363万8,339円	歳入	190億 9,472万5,927円
歳出	1,124億 59万9,429円	歳出	186億 8,368万2,464円
差引	29億 6,303万8,910円	差引	4億 1,104万3,463円
国民健康保険特別会計		後期高齢者医療特別会計	
歳入	335億 9,449万8,825円	歳入	54億 6,244万1,065円
歳出	324億 7,081万9,596円	歳出	52億 5,201万5,544円
差引	11億 2,367万9,229円	差引	2億 1,042万5,521円



決算特別委員会のようなす

平成28年度墨田区一般会計歳入歳出決算に対する付帯決議

平成28年度墨田区一般会計予算案については、墨田区議会として、第3子以降の小学校入学祝商品券の交付を行う就学応援事業1、200万円の修正議決を行った。

これは、同年度予算の執行に当たり、改めて区長に対し、子育て支援という目的に合致した補正予算案を提出することを強く求めたものであり、このため、一時的に同額を財政調整基金積立金へ積み立てたものである。

しかしながら、同年度中にこの提案が行われなかったことは、結果として議会による議決に反する行動であり、これについては、執行機関においてその理由を区議会へ明確に表明するなど丁寧な説明責任を果たすべきであった。

したがって、今後は、執行機関にあっては議会からの意見を真摯に受け止め、適切、適確な対応を執るよう厳に求めるものである。

付帯決議とは：

議会又は委員会における案件について、それを決定する際に付ける意見や要望のこと。付帯決議に法的な拘束力はないが、区長などはその内容を尊重する政治的、道義的責務を負う。

「政務活動費横領事件に係る再発防止策」(直ちに着手すべきもの)を取りまとめました

墨田区議会では、平成29年7月に発覚した本区区議会議員による政務活動費横領事件を受けて、会派内における資金管理体制が不十分であったことから、「政務活動費の運用指針」に新たな項目として「政務活動費の適正な管理」を新設し、議会全体で厳格に運用していくこととしました。なお、再発防止策のうち、「一定の議論を深めて着手すべきもの」については、現在、議会改革特別委員会において協議を行っています。

政務活動費の適正な管理

各会派においては、交付された政務活動費について、その原資が区民の税金であることを鑑み、以下のとおり適正に管理する。

- 1 経理責任者にそれ以外の議員を加えた2人以上で管理しなければならない。ただし、一人会派は、この限りでない。
- 2 収入及び支出は、同一の専用口座で管理しなければならない。
- 3 定期的に支払状況や残金の確認を行わなければならない。
- 4 所属議員への支払いに当たっては、事前に領収書等を確認した上で支出する「後払い制」を原則とする。なお、やむを得ない理由により仮払いをする場合には、領収書等を速やかに経理責任者に提出しなければならない。
- 5 具体的な管理方法については、会派において基準を作成し、それに基づき運用しなければならない。

改正後の「政務活動費の運用指針」は、平成29年12月1日から運用しています。ただし、4については、平成30年度から運用します。

※「政務活動費の運用指針」は、区議会ホームページでご覧いただけます。

墨田区議会各会派 今年の抱負



自由民主党
幹事長
田中 邦友

日頃から区議会自由民主党にご支援を賜り、心より御礼申し上げます。また、新成人の皆様には、心よりお祝いを申し上げます。

さて、平成30年度は、区議会第18期の任期の最終年であり、議会改革をはじめ4年間の成果が問われる総決算の年でもあります。

区内人口は27万人を目前にしております、選ばれる街「すみだ」へと変貌しつつあります。私達自民党は、区政が抱える様々な課題の解決・改善に向け、党派一丸となって取り組み、区民生活の向上に全力をあげてまいります。

本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げますとともに、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



公明党
幹事長
加納 進

日頃から区議会公明党にご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

墨田区議会においては、昨夏の政務活動費に係る不祥事を受け、区民の皆様の信頼を回復するため、再発防止策の検討を重ねるとともに、より一層開かれた議会及び課題解決型、政策提案型の議会の構築をめざし、改革を進めています。一方で、保育園や学童クラブの待機児の問題、防災対策、オリンピック・パラリンピックに関連した、文化・芸術、スポーツの振興や観光対策など喫緊の課題も山積しております。

こうした課題解決のため、会派7名の議員が現場第一主義で皆さまの声を伺い全力で働いてまいります。本年もより一層のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



日本共産党
幹事長
高柳 東彦

皆様におかれましては、新しい年をいかがお過ごしでしょうか。

また、日頃からのご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。

今年は4月に、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料がいつせいに改定されます。「高すぎて払いきれない」と大きな負担になっている保険料は、絶対に値上げすることなく、引き下げるべきです。

また、アベノミクスのもとで格差と貧困が広がり、区民生活はいっそう深刻になっています。最も身近な区政が悪政の防波堤となり、くらしを守る役割を果たすよう、区政の転換を求めて頑張る決意です。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



すみだの絆
幹事長
西村 孝幸

区民の皆様には、新年をいかがお過ごしでしょうか。また、日頃から地域連合「すみだの絆」にご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

近年、墨田区では人口が増加しています。これは活気あるまちづくりとしては喜ばしいことですが、同時に行政ニーズも多様化してきています。限りのある財源の中、今まで以上に効果的、効率的な区政運営を行う必要があります。子ども子育て支援をはじめとする福祉施策、防災対策、地域力の醸成、教育施策、産業施策等様々な分野で、私達、地域連合「すみだの絆」は、名前の通り、絆を大切にしながら、地域に根差し、課題の解決に対し取り組みでまいる所存です。本年も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



民進党
幹事長
堀 よしあき

日頃から区議会民進党の活動にご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

一昨年、開館した「すみだ北斎美術館」は当初の予想を遥かに上回る来館者数を記録しており、国内のみならず海外からも大きな注目を集めています。また、本年の一月には刀剣博物館の開館も予定されており、多くの方々が訪れたいと思っ頂ける「国際観光都市すみだ」の実現を目指してまいります。

また、私たちは常に区民目線を忘れることなく、高齢者支援、子育て支援、防災対策、地域力支援等、区内に山積する諸課題に対し、区民の皆様一人ひとりに光が当たるような政治を目指し引き続き全力で働いてまいります。

本年もより一層のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

会派等の所属議員

略 称	会 派 名 等	所属議員名（五十音順）
自民党	墨田区議会自由民主党	沖山 仁、加藤 拓、木内 清、坂井ユカコ、坂下 修、佐藤 篤、しもむら緑、瀧澤良仁、田中邦友、中沢えみり、樋口敏郎、福田はるみ
公明党	墨田区議会公明党	おおこし勝広、加納 進、じんの博義、高橋正利、千野美智子、とも宣子、はねだ福代
共産党	日本共産党墨田区議会議員団	あさの清美、高柳東彦、としま剛、はらつとむ、村本ひろや
きすな	地域連合「すみだの絆」	田中 哲、西村孝幸
民進党	墨田区議会民進党	あべきみこ、堀よしあき
墨田オ	墨田オンプズマン	大瀬康介
新すみ	新しいすみだ	井上ノエミ
民進墨	墨田区議会民進党墨田の会	渋谷ちしゅう

平成29年第4回定例会 議決議案等と各会派等の賛否の状況

○賛成 ×反対

件 名			会派名等 （ ）内は会派所属議員数							議決 結果	
			自民党	公明党	共産党	きずな	民進党	墨田オ	新すみ		民進墨
			(12)	(7)	(5)	(2)	(2)	(1)	(1)		(1)
区 長 提 出 議 案	報 告	平成28年度墨田区一般会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	×	○	○	認定
		(平成28年度墨田区一般会計歳入歳出決算に対する付帯決議)	○	○	×	×	○	×	○	×	可決
		平成28年度墨田区国民健康保険特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	○	○	認定
		平成28年度墨田区介護保険特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	○	○	認定
		平成28年度墨田区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	○	○	認定
	予 算	平成29年度墨田区一般会計補正予算	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		平成29年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		平成29年度墨田区介護保険特別会計補正予算	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		平成29年度墨田区後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
	条 例	墨田区行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		すみだ健康ハウス条例を廃止する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		墨田区児童館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区特定法定外公共物等管理条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区有通路条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区立公園条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	そ の 他	墨田区地区会館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
		地域集会所の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
		墨田区押上保育園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区あおやぎ保育園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区きんし保育園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区長浦保育園の指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		両国子育てひろばの指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		文花子育てひろばの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
いきいきプラザの指定管理者の指定について		○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
議員提出議案	意見書	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		適切な介護報酬改定に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		公立小・中学校屋内運動場におけるエアコン整備促進に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		国民健康保険料の負担軽減に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		「東京都受動喫煙防止条例（仮称）」の制定に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願・陳情	陳情	介護報酬のプラス改定を求める意見書の提出に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	採択	
		固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続に関する陳情 外1件	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
		日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書の提出に関する陳情	×	×	○	○	×	×	×	×	不採択